

余市町戦略推進マネージャー活動報告

令和元年度10月1日から活動を始めた町の戦略推進マネージャーについて、プロフィールやこの1年間の主な活動を紹介します。

■ 戦略推進マネージャーとは？

戦略推進マネージャーは、余市の豊富な資源を活用したブランド戦略の立案と、戦略に基づく町の魅力の効果的な情報発信が主な役割です。約1か月に渡る公募の結果、453名もの応募があり、厳正なる審査を経て大手出版社の編集者として多くの人気企画を手掛ける江部 拓弥氏と、マーケティングのスペシャリストである西村 陸氏を選定しました。二人の戦略推進マネージャーの目指すところは「余市ブランド」の価値を高め、雇用の創出や経済の成長を図り住民生活を少しでも向上させることです。二人とも余市のために精力的に活動していますので、皆さんどうぞよろしくお祈りします！



江部 拓弥 (えべ たくや) 氏

1969年生まれ、新潟県出身。大学卒業後、ビジネスマンをターゲットとした人気雑誌を多数刊行する大手出版社で編集者として働く。政治、経済、芸能、スポーツ、食、文化など、さまざまなジャンルを担当。雑誌、書籍、WEBなど編集者としてのキャリアは四半世紀以上に及ぶ。



西村 陸 (にしむら りく) 氏

1989年生まれ、北海道岩見沢市出身。大学卒業後、大手広告代理店に入社。デジタルプランナーとして自動車や日用品、飲料メーカーなどの施策を担当。その後、アカウントディレクターとして外資系IT企業のマーケティング戦略促進に従事。2018年よりTwitter Japanにて、マーケティングにおけるツイッター活用方法のコンサルティングを大手広告主向けに担当。

現在はITスタートアップに所属し、B to Bマーケティング全般の促進を担っている。

余市のイメージは、酒。しかも、うまい酒。「マッサン」のロケ地としてのニッカウヰスキー余市蒸溜所と、日本ワインのこれからを担う造り手たちが、真っ先に思い浮かびます。取材で47都道府県のすべてをまわって思うことは、うまい酒がある土地には、人が集う高いポテンシャルを秘めているということ。それが余市です。余市町が、より楽しく、より活気ある町になるよう、これまでの経験を活かして、余市のためにベストを尽くしたいと思っています。

今回、余市町戦略推進マネージャーを拝命しとても光栄に思っています。これまでのキャリアで培ってきた能力を生かし、余市町はもちろんのこと、故郷である北海道全体の活性化を担うことができる職に対して責任を感じると共に、非常にワクワクしています。自身の持つ力を精一杯発揮し、余市町の魅力発信に尽力する所存です。

■ 1年間の主な活動

▶ 町内ワイナリーのドメーヌ・タカヒコを取材し、人気があり閲覧者数の多い「dancyu web(ダンチュウウェブ)」に、前・後編「ドメーヌ・タカヒコが考える余市とワインの未来。」を掲載。

詳しくは

<https://dancyu.jp/series/domaine/index.html>



第一話 塩田屋商店



第二話 香川



第三話 jijiya・babaya

▶ 本の雑誌社のウェブサイトである「WEB 本の雑誌」に余市をテーマにした連載「余市の人々。」の掲載を獲得。

余市の人々。

余市に住んでいる人々への取材を通し、町の歴史や文化、風土について定期的に執筆中！

■ 1年間の主な活動

▶ 「北のブルゴーニュ。ワインの町、余市町」PRイベント in 羽田空港(令和2年1月25日開催)の総合プロデュースを担当。羽田空港で行われたイベントの中でも集客数が抜群に多く大盛況。

▶ 町内若手事業者主催のツイッター勉強会にて講師を務める。

▶ 「ワインの町、余市町」というブランド戦略の基に報道関係者用配付資料を作成し、約50もの企業や個人に配布。

▶ 余市の情報のアーカイブ作業

インターネット上に多数点在する余市関連の観光や食、ワイン等の記事を集約し、町および観光協会のホームページに格納しSNSで発信することにより、余市に関する記事が引き出しやすくなり、多くの人々に余市の情報が届きやすくなる効果がある。

▶ 町の公式YouTube番組「いまの余市、これからの余市」の制作。司会者が余市に関連するゲストを招き、余市の今と未来を語るトーク番組。



令和2年12月から
発信中！！